

あなたの声を社会へ 世界へ 組合はあなたがつくれます 都教組八王子支部

都教組八王子支部ニュース No.12 2026/1/20

八王子支部ニュース

Tel : 042(623)1141(留守電あり) Fax : 042(627)8741

E-mail : sensei@tokyoso-hachioji.com & hachioji-tu@nifty.com



LINE



HP



E-mail

安心して学び続け、働き続けられる

世界・社会・職場を作ろう！

新年の初めから、世界を揺るがした、アメリカのベネズエラ攻撃。「どうということ？」という子供たちの声にこたえて、新学期初めの授業で、新聞記事を材料に生徒たちと話し合いました。「トランプ大統領は戦争じゃなく逮捕って言っているけど、軍用機 150 機使って、亡くなった人が 80 人以上って、やっぱり戦争でしょ」「でも、ベネズエラの大統領も悪いことをしていたらしい。喜んでいる人々もテレビで映っていた」「外国へ乗り込んで逮捕って、おかしいよ。日本の、外国から詐欺の指示を出していた人も、日本の警察ではなく現地の警察が逮捕して、そのあと日本に引き渡していたよね。」「大統領の選挙がそもそもおかしかったらしいよ」見聞きしたこと、思ったことを出し合い、最後に国連憲章前文の冒頭部分を読み合わせしました。「武力は使わない、平和のために力を合わせるって書いてあって、目標としてはいいけど、これとは違う現実が多すぎる」「ひどい戦争があったっていう反省から、こういう目標になったんでしょう。」いい目標を実現するためにも、まずは戦争やいろいろなことをもっと勉強しなければね、とまとめて終わりました。

次の週には、「ねえ、解散・総選挙ってどうということ？」「なんかしょっちゅう選挙やってない？」「選挙があっても、行かない人も多いんでしょう。」「先生説明して！」と、また子どもたちの声。主体的に学ぶ態度が良く育っています。これも学習の機会に。

選挙は、国民が政治に参加する大切なチャンス。でも、『選ばれた人たちが、話し合って大事なことを決める』『決めたことを実行する』にも時間が必要。今の選挙のテンポでは、そういう時間があるのかな？そう考えると今度の選挙は問題ありかも。それに、私の若い友人に、こんな人もいた。「テレビの政見放送を見て、だれに投票するか決めるようにしているんだけど、最近は、人を攻撃したり馬鹿にする発言をする人が多くて、見るのがつらい」これも大事な問題。もっと、フェアプレーで勝負してほしいよね。でも、いろいろ問題あるからって、自分は選挙に行かない、なんてすると、いつまでもよくなりえないと思うから、先生はよく考えて、周りの人たちとも話し合って、ちゃんと選挙に行くよ。こう答えました。

もちろん、こういう話は合間に挟みますが、ちゃんと指導計画通りに授業を進めていますよ。

子どもたちの、まっとうな学ぶ意欲や社会的な正義感が、まっすぐ育って行けるよう、働き、話し合い、声を上げ続けていきたいと思います。今年も、ともに頑張りましょう。



～モヤモヤだらけの「担任手当」～

この秋決まった「学級担任加算」。校長から「主担任（月 3000 円加算）」「複数担任（2000 円）」「副担任（1000 円）」「どれにも当てはまらない（加算なし）」を報告、結局この 1 月には間に合わず、報告を受けて 2 月に 1 月分も含めて支給されます。新年度には改めて報告です。「副担任」とは、「校長の裁量」となっているのですが、養護教諭や特別支援教室の教員はどうなるのか、小学校の専科はどうか、もやもやだらけです。

都教組八王子支部としては、八王子市教育委員会安間教育長あてに、「教職調整額の引き上げ及び学級担任加算導入に関する要請」を提出しました。要請項目は次の通りです。

—市教委への要請—

1. 教職調整額の引き上げによって、長時間過密労働が一層困難になってはならない。八王子市教育委員会として尽力するとともに、校長に一層の長時間過密労働の改善を図るよう指導すること。
2. 学級担任加算の実施にあたり、管理職が教職員と十分に協議した上で、書類を提出するよう徹底すること。
3. 担任・副担任業務手当は教職員の処遇改善を目的としたものであるため、全ての教職員が支給対象となることも認めること。
4. 教職調整額・学級担任加算を理由とした業務の過重化を防止し、業務分担の見直しや支援体制の強化を図ること。
5. 教職調整額・学級担任加算の運用状況について、定期的に教職員と協議・検証を行い、必要に応じて改善を図ること。
6. 教職調整額・学級担任加算の趣旨が、教職員の処遇改善と教育の質の向上に資するものであることを踏まえ、職場内の分断や不公平感を生まないように、教育委員会として校長に指導・助言を行うこと。
7. 特別支援教室担当教員・日本語教室担当教員も、学級担任加算の対象者とする。
8. 不登校担当巡回教員について、少なくとも副担任として位置づけ拠点校から届け出るなど、市として統一した対応を行うこと。

組合としては、本来、全職員の賃金引き上げを求めています。都教委の当初の提案が「主担任だけに加算」となっていたものを、秋の交渉を通じて改善したのが今の制度です。さらに、差が縮まり弊害が少なくなるよう、支部・分会で取り組んでいきます。

担任手当についてのアンケート

100 通近い回答をいただきありがとうございます。設問が、「担任手当そのもの」賛否なのか、「妥結内容への賛否」なのか、どちらか区別がつかないもので、申し訳ありませんでした。例えば、「反対」でも、「不公平だから反対」というのと、「担任が 3000 円では少なすぎるから反対」というのがありました。賛否の数は意味がなくなりましたが、いただいたお声には、今の職場の課題を指摘し、解決の方向を示唆するご意見がたくさんありました。手書きのご意見を打ち直すのにもう少し時間をいただきますが、まとめたものはこちらの紙面で少しずつ紹介しながら職場づくりを考える材料として提供します。まとめたものは近くホームページに掲載します。